

山梨県立科学館

サウンディング型市場調査実施結果概要

1. 調査期間

(申込) : 令和7年11月19日(水曜日)から12月3日(水曜日)

(調査) : 令和7年12月22日(月曜日)から12月23日(火曜日)

2. 参加事業者数

2者

3. 主な対話事項

(1) 民間事業者から見た施設の課題・魅力

ア 施設及び設備の課題・魅力

- ・展示室が1フロアになっているところは魅力
- ・利用者からの高い満足度を維持している
- ・施設及び設備の老朽化
- ・駐車場の不足

イ ソフト事業の課題・魅力

- ・外部と連携を図ったり、対象者を拡大した事業を増やしていく必要がある

(2) 民間ノウハウを活用した県民サービス向上に関する提案

ア イベント等の事業展開に関する提案

- ・科学館の立地を活かしたコンテンツの提供
- ・周辺施設や観光団体との連携

イ 施設整備に関する提案

- ・計画的な施設及び設備の更新

ウ 事業方式に関する提案

- ・指定管理期間の延長による安定雇用や専門性のある職員が育成しやすい
- ・指定管理期間の延長による物価変動等のリスク

エ 管理区分に関する提案

- ・山梨県立愛宕山こどもの国とは分けて、単独施設としての管理

オ 自主事業の提案

- ・直営で行うイベントに連動したような事業の実施

(3) 効果的・効率的な運営・維持管理に関する提案

- ・新規利用者の獲得による収入確保

(4) 参入意欲の確認

- ・検討中

4. 今後の対応

今回の提案を踏まえ、指定管理業務の検討に活用する。